



特殊構文：感嘆文



特殊構文：感嘆文：演習：基本

DIRECTION：以下の和文を例文（🐦）と注（📖）を参考にして英訳しなさい。和文はいずれも表題にある文法事項の基本をマスターしてさえいれば容易に英語へと直訳できるように書かれています（注：文の各成分が英語のS V O Cに直接対応するように書かれているため、日本語としては一部響きが不自然なものもあります）。

🐦 例文

<p>📖 She is a very pretty girl.</p>	<p>平叙文：彼女は<u>とても</u>可愛い少女です。</p>
<p>What a pretty girl she is!</p> <p>📖前半「なんと～」に名詞 (girl) を含む場合→what.</p>	<p>感嘆文：彼女は<u>なんと</u>可愛い少女なのだ！</p>
<p>What an exciting film this is!</p> <p>📖名詞の前の形容詞の語頭の発音が母音の場合→an.</p>	<p>平叙文：これは<u>なんと</u>刺激的な映画なのだ！</p>
<p>What exciting films these are!</p> <p>📖名詞が複数形の場合→冠詞 (a/an) なし。</p>	<p>感嘆文：これらは<u>なんと</u>刺激的な映画なのだ！</p>
<p>📖 She is very pretty.</p>	<p>平叙文：彼女は<u>とても</u>可愛いです。</p>
<p>How pretty she is!</p> <p>📖前半「なんと～」に形容詞のみ (pretty) を含む場合→how.</p>	<p>感嘆文：彼女は<u>なんと</u>可愛いのだろう！</p>
<p>📖 He plays tennis very well.</p>	<p>平叙文：彼は<u>とても</u>上手にテニスをする。</p>
<p>How well he plays tennis!</p> <p>📖前半「なんと～」に副詞のみ (well) を含む場合→how.</p>	<p>感嘆文：彼は<u>なんと</u>上手にテニスをするの！</p>

- (1) ①これは、とても大きな家、です（平叙文）。②これは、なんと大きな家、なのでしょう（感嘆文）。

📖大きい=big。

① _____

② _____

- (2) ①君は、とても上手なテニス選手、です（平叙文）。②君は、なんと上手なテニス選手、なのでしょう（感嘆文）。

📖大きい=big；上手な=good。

① _____

② _____

- (3) 彼らは、なんと親切な人々、なのでしょう。

📖人々=people（集合名詞…複数扱い）。

- (4) ①君は、（一冊の）とても面白い本を、持っている（平叙文）。②君は、なんと面白い（一冊の）本を、持っているんでしょう（感嘆文）。

☞ 現在時制（単純相）。面白い=interesting；～を持っている=have。

① _____

② _____

- (5) ①君は、とても上手に、テニスをする（平叙文）。君は、なんて上手に、テニスをするんでしょう（感嘆文）。

☞ 上手に=well。

① _____

② _____

- (6) あなたは、なんと速く、走れるんでしょう。

☞ <動>できる=can <動>。

- (7) 彼は、なんて上手に、英語を話すことができるのだろう。

☞ <動>できる=can <動>。

- (8) この花は、なんと可愛らしい、のでしょう。

☞ 可愛らしい=pretty。

- (9) あれらの車（複数）は、なんて古い、んでしょう。

☞ 古い=old。

- (10) 彼は、なんて速く、泳ぐのでしょう。

☞ 速く=fast。

- (11) あなたは、なんと速い走者、なのでしょう。

☞ 速い=fast；走者=runner。

- (12) これは、なんと美しい花、でしょう。

☞ 美しい=beautiful。

(13) この花は、なんと美しい、んでしょう。

☞ 美しい=beautiful。

(14) これは、なんて美しい鳥、なんだろう。

☞ 美しい=beautiful；鳥=bird。

(15) これらは、なんて大きな家、なんだろう。

☞ 大きい=big；家=house。

(16) これらの家は、なんて大きい、のだろう。

☞ 大きい=big；家=house。

(17) その少女は、なんて美しい、のだろう。

☞ 美しい=beautiful。

(18) 彼は、なんて高価な本（複数）を、持っているのでしょうか。

☞ 高価だ^{イクスペンシヴ}=expensive。

(19) この鉛筆^{えんぴつ}は、なんて短い、のでしょうか。

☞ 短い=short。

(20) 私は、なんてすばらしい息子を、持っているのだろう。

☞ すばらしい=nice；息子^{サン}=son。

解答

- (1) ①This is a very big house.
②What a big house this is!
- (2) ①You are a very good tennis player.
②What a good tennis player you are!
- (3) What kind people they are!
- (4) ①You have a very interesting book.
②What an interesting book you have!
- (5) ①You play tennis very well.
②How well you play tennis!
- (6) How fast you can run!
- (7) How well he can speak English!
- (8) How pretty this flower is!
- (9) How old those cars are!
- (10) How fast he swims!
- (11) What a fast runner you are!
- (12) What a beautiful flower this is!
- (13) How beautiful this flower is!
- (14) What a beautiful bird this is!
- (15) What big houses these are!
- (16) How big these houses are!
- (17) How beautiful the girl is!
- (18) What expensive books he has!
- (19) How short this pencil is!
- (20) What a nice son I have!



特殊構文：感嘆文



特殊構文：感嘆文：演習：応用

DIRECTION：以下の和文を例文（🐦）と注（📖）を参考にして英訳しなさい。和文はいずれも表題にある文法事項の基本をマスターしてさえいれば容易に英語へと直訳できるように書かれています（注：文の各成分が英語のS V O Cに直接対応するように書かれているため、日本語としては一部響きが不自然なものもあります）。

🐦 例文

<p>What a big man!</p> <p>📖 後半の主語+動詞（「he is」）を省略するパターン。</p>	<p>なんと大きな男だ！</p>
<p>How rude!</p> <p>📖 後半の主語+動詞（「you are」）を省略するパターン。</p>	<p>なんて失礼な！</p>
<p>What an idiot!</p> <p>📖 形容詞無しで名詞のみパターン。</p>	<p>なんというアホだ！</p>
<p>What a coincidence to see you here!</p> <p>📖 後半でS Vの代わりにto不定詞句を用いるパターン。</p>	<p>ここで君に会うとは、なんという偶然だ！</p>

(1) 何て高い山、なんでしょう。

📖 後半無しパターン。高い=high。

(2) なんて高いビル、でしょう。

📖 後半無しパターン。

(3) 「見てよこれ！ eBayで買ったの。たった5ドルよ！」 「なんて素晴らしいの（≡いいね、2語）！」

📖 後半無しパターン。すばらしい=nice。

“Look at this! I bought it at eBay. Only 5 bucks!”

“ _____ !”

(4) なんて世界は狭いんでしょう！（≡世間は狭いなあ！）

📖 後半無しパターン。

(_____) (_____) small world!

(5) なんてバカだったんだ、私は！（≡なんてばかなことをしたんだ！）

📖 形容詞無しで名詞のみのパターン。

(_____) (_____) fool I've been!

(6) くそー！ ボクって何て間抜けなんだ。

📖 形容詞無しで名詞のみのパターン。

Damn! (_____) (_____) idiot I am.

- (7) さぞ^{そうかん}壯観でしたらう（≒それはきっと見ものだったでしょうね。）

☞ 形容詞無しで名詞のみのパターン。

() () sight it must have been!

- (8) こんな所で会うなんて驚きです。

☞ 形容詞無しで名詞のみのパターン、感嘆文+to不定詞。驚き（名詞）=surprise。

() () (s) to see you here.

- (9) 何とするのに馬鹿なことだ（≒何とばかばかしい行動だ、何ばかやってんだよ）。

☞ 感嘆文+to不定詞。する=do。

What a stupid thing () ().

- (10) お会いできて光栄です。

☞ 感嘆文+to不定詞。会う=meet。

How nice () () you.

- (11) 助けてくださってありがとうございます。

☞ 人の性格・性質を表わす形容詞+ofを使用、veryの入る^{まれ}稀な例外、形容詞nice（素晴らしい、親切だ）を使用。

() very () () you to help me.

=It is very nice of you to help me.

- (12) 彼女はなんて美しい少女なんだろう。

☞ howなのに前半に名詞が入る例外。

() () a girl she is!

=What a beautiful girl she is!

- (13) びしょぬれになるなんてなんて私は愚かなんだと思った（H・G・ウェルズ『タイムマシン』）。

☞ 感嘆文の間接話法（語順は変化なし）、形容詞無しで名詞のみのパターン。びしょ濡れになる=get wet.

I thought () () fool I was to get wet.

- (14) それがどんなにすてきな家屋敷になるだろうと思った（コナン・ドイル『黄色な顔』）。

☞ 感嘆文の間接話法（語順は変化なし）。すてきな=neat.

I thought () () neat little homestead it would make.

- (15) ご家族にとっても非常につらい時期だとお察しします。

☞ 感嘆文の間接話法（語順は変化なし）。つらい=difficult.

I can only begin to imagine () () difficult time this must be for you and your family.

解答

- (1) What a high/tall mountain!
- (2) What a high building!
- (3) “How nice!”
- (4) (What) (a) small world!
- (5) (What) (a) fool I’ve been!
- (6) Damn! (What) (an) idiot I am.
- (7) (What) (a) sight it must have been!
- (8) (What) (a) (surprise) to see you here.
- (9) What a stupid thing (to) (do).
- (10) How nice (to) (meet/see) you.
- (11) (How) very (nice) (of) you to help me.
- (12) (How) (beautiful) a girl she is!
- (13) I thought (what) (a) fool I was to get wet.
- (14) I thought (what) (a) neat little homestead it would make.
- (15) I can only begin to imagine (what) (a) difficult time this must be for you and your family.